

わらべのぞみ だより

第35号
令和2年3月発行



気持ちも新たに令和初の新年を迎えました。隣家の梅の蕾も膨らみ、春を間近に感じる日々です。

今年は日本で2度目の東京オリンピック！一流の選手の競技を今から楽しみにしています。わらべは家を囲んでいたブロック塀を取り壊しフェンスに置き換えられました。裏側の道路は小学生たちの通学路になっており、外からの見晴らしもとてもよくなりました。

先日、厄や災難をお祓いする「節分」の豆まきを子どもたちと行ないました。元気いっぱい「福は内、鬼は外」と豆を投げる子どもたちの姿は微笑ましいものでした。

これからも『わらべ・のぞみ』は、たくさんの親子に利用していただけるような環境づくりをしていきたいと思いをします。



『わらべ・のぞみ』には、0歳からおもに3歳くらいまでの子どもたちが、ママやパパといっしょに遊びに来ます。たくさんの利用者の中からほぼ毎日利用していただいている方たちに、環境の異なる立場でわらべ、のぞみに対する感想を書いていただきました。

「パパも実感 わらべの存在！」 ママは第2子妊娠中

「三つ子の魂百まで」という言葉があるが、産まれてから幼稚園・保育園に入園するまでの間に、我が子にどのような経験・体験をさせてあげられるかということを考えたときに、このサロンの存在は「渡りに船」であった。

核家族化、地域のコミュニティの減少により、人と人とのつながり、関わり合いが希薄になっている現代社会の中で、遊びを通して子ども通しのコミュニケーションを育み、また何かと不安が多い母親同士の情報交換の場として、このサロンは最適な場所であると感じた。そして父親の立場として、何より私が感じたことは「家族の会話が増えたこと」である。「今日は〇〇君と楽しく遊んだね」「昨日は〇〇君とケンカしちゃったけど、今日は仲良くできたね」

帰宅をし、今日のサロンでの子どもの様子を聞くこと、子どもが成長している様子を感じられることは1日の終わりの1番の楽しみになっている。

サロンの存在意義は、子どもにとってはもちろんのこと、母親同士のつながり、ひいては家族同士のつながりをより一層強くしてくれる、「3歳」までのものではなく、それ以上の大切なものを与えてくれる場だと実感している。

「いつでも味方！」 育休後、職場復帰したママ

私がわらべを利用したきっかけは、仲良しの友達が以前から利用していたからです。あたたかく迎えてくれるスタッフの方や話のつきないママ友に囲まれ、とても楽しい時間を過ごすことができています。

わらべに遊びに来ると、様々な世代の子どもと遊ぶことができるため、多くの刺激を受け成長することができました。おもちゃをとったり、とられたりも良い経験です。また、ママ友との他愛ないおしゃべりは私の産休育休期間にうるおいを与えてくれました。母子ともに安心して遊べる場があることは子育ての強い味方です。

職場復帰してからは、日々がめまぐるしく、子どもと向き合う時間が激減しているのが本当に寂しいです。そして家族全員体調を整えるのに必死でわらべにもなかなか行けませんが、土曜日に一日開放されていることは、仕事ママにはとてもうれしいことです。

これからもたくさん遊びに行くので、長いお付き合いどうぞよろしくお願い致します。

「居場所 見つけた！」
ママは第2子妊娠中

私が初めてわらべを利用したのは、息子が8か月の頃でした。「ずりばい」を始めて、家では手狭になり、まだ早いかなと思いつつ行ってみました。初めての場所なので親子で緊張していましたが、スタッフの方や先輩ママ達があたたかく迎えてくれました。今では毎日のように通っています。

息子を遊ばせている中で、親が家で教えるだけでは経験できないこと、子ども同士だから経験できることがあるなと実感しました。

私も先輩ママ達から、本やネットには載っていないような実体験の話を知ることができ、日々の子育てに役立っています。ママ友もたくさんできました。

また、毎月のイベント、季節の行事なども充実しています。親子で毎月楽しみにしているのは、読み聞かせの『おはなしでてこい』です。最初は全く本に興味を持たなかった息子が、今では本が大好きになりました。

お庭の植物や、季節毎の飾り付け、手作りの可愛い椅子など、スタッフの方々の心がこもっている施設です。そんなわらべは、私と息子にとって大切な居場所です。



子どもたちに大人気 とってもチャーミングな猫バス！



「行ってみたいな
子育てサロン」
出産直後ママ

我が家の娘は1月中旬に産まれたばかりなのでわらべ、のぞみに遊びに行くのは少し先になるかと思えます。私の場合、土浦に帰省したときに利用させてもらいます。実家近くの公園ではほとんど子どもは遊んでいません。こちらにはママ友もいません。だから、このような子育て交流サロンはとてもありがたい存在です。きっと、子どももいろんな年齢のお友達と遊べるでしょうし、私も先輩ママからお話を聞くことができるでしょう。とても楽しみです!!



「アンパンマンとバイキンマン」の
手作り椅子 『座ってもいい?』

「のぞみで出会い のぞみで育つママと子 最高！」 2歳児女兒

☆ 私の家の近くに子育てサロンがあることは知っていたのですが、勇気が出ずなかなか行けませんでした。娘が8か月頃になって初めてサロンに行ったところ、スタッフの方や他のママたちが優しく話しかけてくれてとても居心地の良い所だなと感じました。娘も落ち着いておもちゃで遊び、お友達とも仲良く遊んでいる姿が見られたのでとても安心しました。

今では子どもも親もとても仲良くなった仲間に出会えるのが楽しくスタッフにも子育ての悩みや相談を聞いてもらいとても感謝しています。今では毎日のようにサロンに通っています。



☆ 私は、子どもに友達との関わりを学んで欲しくてのぞみに通っています。保育園に通わず家庭だけで育てると友達との関わり方に差が出るのではないかと思ったからです。通い始めてからは以前より友達も増え、一人遊びの時間が減りました。友達同士でおもちゃの貸し借りで揉めることもあります。今では自分より小さい友達にはおもちゃを貸す回数が増えました。

親は子どもが泣いている時も全力で向き合っていると余裕がなくなり疲れてしまいます。そんな時にのぞみにいくと行くと、優しい言葉を掛けてくれるスタッフやママさんがいます。

私にとってのぞみは、ずっと無くならないでほしい場所です。

土浦市子育て交流サロン
わらべ Tel Fax 029-825-1030
のぞみ Tel Fax 029-824-8620
(運営委託：土浦市更生保護女性会)